


旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和3年6月14日
発信課	経済部旭川市旭山動物園
担当者	松尾 英将
連絡先	電話 0166-36-1104
	FAX 0166-36-1406
	E-mail zookoho@city.asahikawa.hokkaido.jp

分類	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他
日程	令和3年8月8日(日) 13:00から
発表項目(行事名)	旭川市内高等学校交流事業 「動物墨画パフォーマンス甲子園」 Produced by 旭山動物園
概要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>添付の開催要綱のとおり標記事業を行います。 特設のホームページも開設し、進捗状況について広く発信していきます。 https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/asahiyamazoo/topics/d073364.html 事業の企画経緯につきましては、次のページを御覧ください。 https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/asahiyamazoo/news-blog/siiku-blog/d073378.html</p> <p>参加校及び参加チーム数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道旭川北高等学校 1チーム ・北海道旭川西高等学校 2チーム ・北海道旭川南高等学校 1チーム ・北海道旭川商業高等学校 1チーム ・旭川龍谷高等学校 1チーム ・北海道旭川高等支援学校 1チーム <p>参加される学生の方を対象に、動物への関心を高め、また、墨画で表現する動物をイメージしていただくことを目的として、本園にお招きして、事前の勉強会を行います。</p> <p>6月15日(火) 14時から 旭川龍谷高等学校 6月27日(日) 10時から 旭川高等支援学校 ※その他の学校は日時調整中</p> <p>実際のパフォーマンスまでに、墨画やメッセージの構想、そして練習などの準備工程もあり、各校ごとに様々なドラマが生まれるのではないかと考えております。</p> <p>本事業を通じて、動物と書の融合を、学生の躍動するパワーと笑顔、そして元気とともに旭川から全国へ向けて発信するため、事業当日のパフォーマンスはもちろんのこと、開催までの準備作業につきましても、取材・報道方よろしくお願いたします。</p>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 動物墨画パフォーマンス甲子園開催要綱
報道(取材)に当たってのお願い	事前にご連絡をお願いします。
備考	本事業PRイラスト(オオワシが筆を運んでいる様子)及び事業名で使用している書体データの提供は可能ですので御連絡をお願いします。



旭川市内高等学校交流事業
動物墨画パフォーマンス甲子園
Produced by 旭山動物園 
開催要綱

1 大会名称

旭川市内高等学校交流事業

動物墨画パフォーマンス甲子園 produced by 旭山動物園

2 開催目的

大きな白い半紙に、力強さと繊細さ、そこにパフォーマンスを取り入れた合わせ技により描かれる書は、見る人の心を躍動させ、芸術性に富んだ一つの作品です。

旭山動物園では、動物の本能や習性を最大限引き出す展示手法を導入し、その素晴らしさを発信していますが、動物の力強さや迫力そして、命の尊さをよりダイレクトに感じられるよう、本園において新しい表現スタイルを確立し、動物に対する関心を更に深めていただくことを目的に、動物を主とした書道パフォーマンス事業を、市内高等学校書道部等と連携して開催することとしました。

本事業を通じて、書道パフォーマンスに関わる高校生にも動物への関心を深めていただき、動物と書を融合させる新しい表現の確立に参画いただくなかで、躍動するパワーと笑顔そして元気もあわせて、旭川市から全国へ向けて発信します。

3 主催

旭川市旭山動物園

4 共催

NPO法人旭山動物園くらぶ、北海道新聞旭川支社

5 協賛

協賛団体等が決定し次第、ホームページ等で公表

6 日時

令和3年8月8日(日) 11:00～ リハーサル

13:00～16:00 本番

※時刻は参加校・チーム数により変更する場合があります。

7 会場

道北アークス大雪アリーナ多目的アリーナ(旭川市神楽4条7丁目)

8 参加資格

- (1) 令和3年度に旭川市内高等学校に在学中の生徒であること。
- (2) 本大会出場に際し、所属する学校長の許可を得た生徒であること。
- (3) 本大会出場に際し、所属する学校の教諭(顧問等)がチームを引率できること。

9 チーム編成

各校2チーム以内の参加とし、原則、同一校の生徒で編成するものとする。

ただし、同一生徒の2チーム掛け持ちは認めない。

部員数の関係からチームを編成できない場合は、市内高等学校との合同チームを編成することができるものとする。

ただし、単独でチームの編成が可能な学校の合同チームへの編成は認めない。

10 参加申込期間

令和3年5月10日（月）～5月28日（金）

11 審査基準

別紙「審査基準」のとおり

12 参加料

無料 ただし、パフォーマンスの実施に係る筆や墨など使用物品は参加校で用意するものとする（協賛物品は除く）。

13 書の内容

旭山動物園で飼育・展示されている動物の絵を主体として、それに付随するメッセージとする。

なお、黒色を基本とし、カラー色も使用できるものとする。

14 演技規則

（1）演技時間は10分以内とする。

（2）演技参加人数は15名以内とする。

（3）演技の開始及び計測の起点は、冒頭「〇〇高校です。お願いします」で始まり、完成後作品をできる限り掲げ「ありがとうございました」で終わる。ただし、演技開始の発声以前に音楽のスタートやパフォーマンスの動きがある場合は、その時点を計測の起点とする。

（4）揮毫用紙の大きさは、概ね縦4m×横6mとする。

（5）揮毫用紙の色は白色とする。

（6）揮毫用紙への別用紙の貼り付けは行ってはならない。ただし、事前に準備した落款は揮毫用紙へ貼り付けることができる。また、貼り付けを行わない型紙等は使用することができる。

15 表彰

（1）表彰は優勝、準優勝、3位、その他特別賞とする。

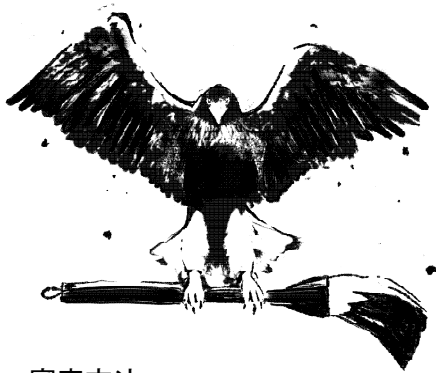
（2）表彰校には、表彰状、副賞等を授与する。


16 その他

（1）審査は、主催者が選任した審査委員において評価・採点を行う。

（2）本事業作品の著作権は主催者に帰属するものとする。

（3）大会に参加した者は、選手名を含む個人名などについて、ホームページなどへの掲載や、また、報道関係等への情報提供や取材等について承諾したものとする。また、主催者側で撮影した写真や動画等について、事業PR等のために使用することを承諾したものとする。



旭川市内高等学校文化交流事業
動物墨画パフォーマンス甲子園
Produced by旭山動物園 
審査基準

1 審査方法

審査は、書に関する内容とパフォーマンスに関する内容等について行い、審査員の人数は5名以上とする。

2 順位の決定

各審査員が下記に定める審査項目による採点を行い、評価点の合計を合算し順位付けを行うものとする。なお、審査項目ごとに最高点及び最低点を付けた審査委員の点数を除くものとする。ただし、同一の審査項目において最高点又は最低点を付けた審査委員が複数となったときは、それぞれいずれか1名の委員の点数を除くものとする。

3 審査項目等

各審査委員は下記の審査項目、審査内容、配点による採点を行うものとする。

(1) 書に関する内容

「動物の表現」、「書（メッセージ）の美」、「紙面構成」の3つを審査項目とし、審査内容及び配点は次のとおりとする。

(2) パフォーマンスに関する内容

「所作の美」、「演技構成」の2つを審査項目とし、審査内容及び配点は次のとおりとする。

(3) その他

「総合」の1つを審査項目とし、審査内容及び配点は次のとおりとする。

【審査項目等】

部門	審査項目	配点	審査内容
書に関する内容	動物の表現	30点	動物の本能や特徴などが表現されているかの評価
	書（メッセージ）の美	20点	書・文字表現・色彩の美しさ、メッセージ内容の評価
	紙面構成	10点	動物とメッセージの紙全体のバランス、一体感の評価
パフォーマンスに関する内容	所作の美	20点	書く姿の美しさの評価
	演技構成	10点	演技のストーリー性や組み立て、また独創性のほか、チーム全体の一体感の評価
他	その 総合	10点	書とパフォーマンスの融合などを総合し、その書・演技により観る人の心を動かした評価

4 罰則事項

開催要項に定めるもののほか、罰則事項については次のとおりとする。

- (1) 演技時間の10分を超える場合は、30秒毎に合計点から5点減点する。
- (2) 開催要綱13に規定されている事項について違反がある場合は、主催者側において減点する場合がある。

5 その他

本基準に記載されていない事項は、主催者で決定することとし、参加者に対しては事前に提示するものとする。